

第 26 回 コムズフェスティバル 市民企画事業 実施報告書

グループ名	日本尊厳死協会(Living Will)四国支部愛媛
開催日時	2025年2月15日(土)16:00~17:30
テ ー マ	アドバンス・ケア・プランニング(ACP) ~もしもの時のために「人生の正しいお迎えと準備」を考える講演会~
形 式	集客
講 師 等	認定 NPO 法人ささえあい医療人権センターCOML 理事長 山口 育子 様
参加人数	女性 18 名 / 男性 10 名 【合計 28 名】
<p>〈内容〉</p> <p>日本尊厳死協会四国支部愛媛(Living Will 愛媛)が主催し、「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)~もしもの時のために人生の正しいお迎えと準備を考える~」と題した市民公開講座を開催しました。講演 1 では医療者の立場から、講演2では患者・家族の立場からの経験と ACP に対する様々な考えをご講演頂きました。講演自体の内容は濃く、今後の生活に行かせる内容であったと思います。講演後は会場の参加者から多くの感想や質問が寄せられ、内容の濃い講演会・市民公開講座であったと考えます。</p> <p>〈参加者の感想〉</p> <p>参加者からは、終末期に救急要請(救急車への依頼)をすることの是非、現在健康である人間が「死」や「終末期」が考えられるのか、病気に立ち向かおうとする患者に対してどのようにこの問題を理解して貰うのか、等の意見・質問が寄せられました。結論が無い問題ではありますが、おのおのが、「終末期」をどのように捉えるかを考える意味で意義深い内容であったと考えます。</p> <p>〈まとめ〉</p> <p>非常に意義深い講演会・市民公開講座であったと考えます。一方、本講演会の主旨は、若い世代から人生の終末期を考えていただく事であったのですが、若年層の参加者は少なく、こう言った「生」とか「死」に関する内容を論じる講演会の難しさを感じました。</p>	

※この報告書は、当財団のホームページに掲載させていただきます